



## 平成27年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年6月10日

上場会社名 株式会社 山王 上場取引所 東  
 コード番号 3441 URL http://www.sanno.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 甲山 文成  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 管理本部長 (氏名) 鈴木 啓治 TEL 045-542-8241  
 四半期報告書提出予定日 平成27年6月11日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年7月期第3四半期の連結業績（平成26年8月1日～平成27年4月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年7月期第3四半期	5,718	3.7	△128	—	△122	—	△1,137	—
26年7月期第3四半期	5,513	2.8	7	—	16	—	△14	—

(注) 包括利益 27年7月期第3四半期 △479百万円 (ー%) 26年7月期第3四半期 111百万円 (△76.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年7月期第3四半期	△246.50	—
26年7月期第3四半期	△3.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年7月期第3四半期	10,117	6,073	60.0	1,315.86
26年7月期	10,289	6,553	63.7	1,419.69

(参考) 自己資本 27年7月期第3四半期 6,073百万円 26年7月期 6,553百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年7月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年7月期	—	0.00	—	—	—
27年7月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年7月期の連結業績予想（平成26年8月1日～平成27年7月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,500	2.3	△320	—	△315	—	△1,350	—	△292.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年7月期3Q	5,000,000株	26年7月期	5,000,000株
② 期末自己株式数	27年7月期3Q	384,050株	26年7月期	384,050株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年7月期3Q	4,615,950株	26年7月期3Q	4,615,950株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済におきましては、欧州経済は長期化する緊縮財政の影響から雇用情勢は改善せずに低迷が続いており、新興国経済も中国経済の構造調整の影響などで成長が鈍化しております。

一方、米国経済は好調な雇用情勢などを背景に景気回復基調が見られ、世界経済は全体としては、緩やかな成長が見込まれる状況にありました。

わが国経済におきましては、輸出産業を中心として好調な企業業績を背景に賃上げが実施されており、所得増加による個人消費の増加を受け、緩やかな回復基調にあります。

当社グループが属する電子工業界におきましては、スマートフォン、タブレット型端末等のIT機器市場を中心に、部品需要は引き続き力強く推移していたものの、製品価格は下落傾向にあり、薄型テレビやパソコン等のデジタル家電は需要低迷により、総じて厳しい事業環境になりました。

このような状況のもとで当社グループは、顧客からの単価引き下げ要求に対応すべく、原価低減活動をはじめ、利益改善に努めてまいりましたが、市場環境悪化を補うには至りませんでした。

また、中国セグメント内において、めっき加工工程で歩留りが低下しており、収益性の回復に向けて時間を要する見込みから、固定資産について将来キャッシュ・フローの見積期間にわたり回収可能性が認められないため減損損失を計上いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は5,718百万円(前年同期比3.7%増)となりました。また、営業損失は128百万円(前年同期は営業利益7百万円)、経常損失は122百万円(前年同期は経常利益16百万円)、四半期純損失は1,137百万円(前年同期は四半期純損失14百万円)となりました。

なお、セグメント毎の業績は次のとおりであります。

## ① 日本

当第3四半期連結累計期間は、厳しさを増す顧客の単価引き下げ要求に対して、工程改善等の原価改善活動を進めると共に、好調な部品需要に対応すべく、積極的な受注活動を行いましたが、価格下落等の市場環境悪化を補うには至りませんでした。

この結果、売上高は3,284百万円(前年同期比1.8%減)、営業損失は183百万円(前年同期は営業利益25百万円)となりました。

## ② 中国

当第3四半期連結累計期間は、主要取引先の内製化に対し、安定した収益基盤を確立すべく、プレス・めっき一貫加工体制の推進による積極的な受注活動を行ってまいりましたが、めっき加工工程で歩留りが低下しており、収益性の回復に向けて時間を要する見込みから、依然として厳しい事業環境が続いております。

この結果、売上高は1,368百万円(前年同期比0.8%増)、営業損失は179百万円(前年同期は営業損失184百万円)となりました。

## ③ フィリピン

当第3四半期連結累計期間は、汎用品を中心に積極的な受注活動を行っていくとともに、製造工程管理の徹底による原価改善活動に努めてきたことから一定の成果は得られております。

この結果、売上高は1,072百万円(前年同期比31.2%増)、営業利益は140百万円(前年同期比112.5%増)となりました。

一方で、当第3四半期以降一部のめっき加工工程で歩留りが低下しており、そのため第2四半期累計期間以前に比べ収益性が低下しております。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金が263百万円、原材料及び貯蔵品が179百万円、投資有価証券が193百万円増加したものの、固定資産について減損損失を計上したこと等から有形固定資産が798百万円、無形固定資産が56百万円減少し、総資産額は前連結会計年度末と概ね同水準の10,117百万円となりました(前連結会計年度末は10,289百万円)。

負債は、1年内返済長期借入金194百万円、長期借入金239百万円増加したことなどにより、4,043百万円となり前連結会計年度末と比べ306百万円増加しました(前連結会計年度末は3,736百万円)。

また、純資産は為替換算調整勘定が532百万円増加したものの、減損損失の計上等により利益剰余金が1,137百万円減少したこと、前連結会計年度末と比べ479百万円減少の6,073百万円となりました。

この結果、自己資本比率は60.0%となり、前連結会計年度末比3.7%減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成27年3月13日公表の予想を修正致しました。なお、当該予想に関する詳細につきましては、平成27年6月10日公表の「業績予想の修正及び特別損失の発生に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,650,721	3,914,594
受取手形及び売掛金	2,063,768	2,088,226
製品	78,596	95,613
原材料及び貯蔵品	1,132,467	1,312,392
その他	134,975	112,801
貸倒引当金	△1,250	△1,250
流動資産合計	7,059,279	7,522,379
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	446,014	167,730
機械装置及び運搬具（純額）	525,945	87,384
土地	1,241,840	1,241,273
その他（純額）	374,994	293,519
有形固定資産合計	2,588,795	1,789,908
無形固定資産	85,962	29,264
投資その他の資産		
投資有価証券	422,088	615,672
その他	139,006	164,291
貸倒引当金	△5,521	△4,437
投資その他の資産合計	555,572	775,527
固定資産合計	3,230,330	2,594,700
資産合計	10,289,609	10,117,079

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成26年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年4月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	272,181	288,959
短期借入金	1,770,425	1,446,800
1年内返済予定の長期借入金	145,884	340,223
リース債務	77,035	102,632
未払法人税等	16,476	12,749
繰延税金負債	10,410	9,375
その他	348,025	441,127
流動負債合計	2,640,437	2,641,867
固定負債		
長期借入金	486,733	726,035
リース債務	229,708	228,058
役員退職慰労引当金	106,808	—
退職給付に係る負債	199,172	209,184
繰延税金負債	40,224	100,823
その他	33,312	137,180
固定負債合計	1,095,958	1,401,281
負債合計	3,736,396	4,043,149
純資産の部		
株主資本		
資本金	962,200	962,200
資本剰余金	870,620	870,620
利益剰余金	4,474,377	3,336,565
自己株式	△125,103	△125,103
株主資本合計	6,182,093	5,044,281
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	120,447	246,461
為替換算調整勘定	250,155	782,630
退職給付に係る調整累計額	515	556
その他の包括利益累計額合計	371,119	1,029,648
純資産合計	6,553,212	6,073,929
負債純資産合計	10,289,609	10,117,079

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年8月1日 至平成26年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年8月1日 至平成27年4月30日)
売上高	5,513,625	5,718,447
売上原価	4,584,904	4,858,650
売上総利益	928,720	859,796
販売費及び一般管理費	921,082	988,365
営業利益又は営業損失(△)	7,637	△128,568
営業外収益		
受取利息	18,589	23,609
受取配当金	1,873	2,235
為替差益	13,757	752
その他	21,186	26,163
営業外収益合計	55,406	52,761
営業外費用		
支払利息	27,766	34,431
その他	18,354	11,941
営業外費用合計	46,121	46,373
経常利益又は経常損失(△)	16,923	△122,180
特別損失		
減損損失	1,226	976,022
事業構造改善費用	1,697	—
お別れの会関連費用	—	4,108
特別損失合計	2,924	980,131
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	13,998	△1,102,311
法人税、住民税及び事業税	23,233	31,494
法人税等調整額	5,525	4,005
法人税等合計	28,759	35,500
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△14,760	△1,137,811
四半期純損失(△)	△14,760	△1,137,811



（四半期連結包括利益計算書）  
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成25年8月1日 至 平成26年4月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成26年8月1日 至 平成27年4月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△14,760	△1,137,811
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	46,459	126,013
為替換算調整勘定	80,139	532,474
退職給付に係る調整額	—	41
その他の包括利益合計	126,598	658,529
四半期包括利益	111,838	△479,282
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	111,838	△479,282

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。